



SAIJO
LIONS
CLUB

西条



ライオンズクラブ国際協会創立者
MELVIN JONES



2021.3.27 西条小グラウンド

No. 527

5 月号 2021

ライオンズクラブ国際協会 336-A 地区
2R4Z 西条ライオンズクラブ 広報誌



2020-2021 ライオンズクラブ国際協会会長 ジュンヨル・チョイ

テーマ 「 We Serve 」

2020-2021 ライオンズクラブ国際協会 336-A地区

スローガン「 Service Activity is the key to Lions Clubs 」

2020-2021 336-A地区ガバナー 酒井公一

スローガン「 誇り・進化・輝く未来に ウィサーブ 」
キーワード「 会員ファースト 」



2020-2021 西条ライオンズクラブ第60代会長 宮崎英明

スローガン「 感動で 一つの心 We Serve 」
キーワード「 絆 」

青少年育成事業 さよならセレモニー「ありがとう西条LC旗争奪野球大会」実施報告

青少年・LCIF・ライオンズクエスト委員会 永易修治



2005年第1回大会より14年もの間、別名「ライオンズカレー大会」とも呼ばれ愛されてきた「西条ライオンズ旗争奪西条クラブ招待野球大会」が惜しまれつつも幕を閉じることとなり、最後の子供たちとの記念事業として、「さよならセレモニー」が無事に実施されましたので、ご報告いたします。3月27日(土)西条小学校運動場にて、早朝より29名のメンバーに、カレー準備、応援、野球試合、ストラックアウト、ホームラン競争など、それぞれの各持場で子供たちのために参加していただきました。

試合終了後全員での記念撮影では嬉しいことに、この4月に高校へ進学した2017年第13回大会で西条クラブスポーツ少年団として最後の優勝を果たし見事にこの西条ライオンズ旗を手にした優勝メンバー7人も、飛び入り参加してくれました。

子供たちとの野球試合では、メンバーの本気度MAXのハッスルプレーにより、試合前のコールド負けの予想を大きく裏切り、7回1対1の引き分けという好ゲームとなりました。

また、試合後の美味しそうに楽しそうにライオンズカレーを食べる子供たちの笑顔を見て、本当に良かったと思いました。

また、記念品として折り畳み式長椅子(4人掛け)を5脚、贈呈させていただきました。閉会式での西条クラブのキャプテン挨拶では、ライオンズカレーとこの大会の思い出を語ってもらい、大変、感動いたしました。

後日にはお礼として、参加した西条クラブの子供たち全員からの感謝のお手紙もいただき、子供たちと父母の方々からも多くの感謝の言葉をいただきました。

このように、企画、事前準備、当日と携わっていただいた皆様のお陰を持ちまして、大変素晴らしい最後の記念事業になったと思います。厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

西条ライオンズクラブ旗争奪西条クラブ招待野球 第15回大会開催!!

古豪 西条LC 対 期待の新鋭 西条クラブ

～両者一步も譲らず、好/珍プレー続出～

“14年の歴史に幕を閉じる”

西条ライオンズ新聞

号外

		大会											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	TOTAL		
西条		0	0	0	0	0	0	1			1		
西条		1	0	0	0	0	0	0			1		

どうした、西条LC
ピッチャー 永易好投
するも、終盤まで
ライオン打線
火を噴かず…



渾身の一振り

西条LCマドンナ
チームのピンチを救う



西条LCベンチには、宮崎監督が前のめりに座り、選手に細かく指示を出し、西条クラブの好投手をなんとか打ち崩そうと熱く采配を振るっていました。

LC選手もベンチから大きな笑い声を上げ、チームに勢いを付けました。2005年より開催された名物大会も惜しまれながら第15回をもって廃止が決まり、永年の夢であった両チームの対戦を実現することで一旦、この事業にピリオドをうつことになりました。歴史に残る名勝負に白星をつけようと、チーム一丸となり老若男女、子供たちを相手に本気モード全開！そんな大人達を優しく見守る相手チームの選手児童達、昨年より長引くコロナ禍、窮屈な生活を強いられ、我慢、我慢の日々に、心が折れてしまいそうなのこの社会の中にも、明るい未来を感じる、優しい社会が見えてくる、そんな一日になりました。

西条LC名物「ライオンズカレ」を振舞う実働部隊、「チーム花山」も約2年ぶりに会場集結、永年皆に愛されたカレを今回は80人前程、思い出に浸りながら愛情たっぷり込めて作りました。500人越えの子供たちの「美味しい」「おかわり」と笑顔でほおぶる光景が懐かしく、思い出せば寂しさもありますが、この事業で培った経験を礎に、また次のステップへと事業進化を遂げましょう。

三密厳守！ソーシャルディスタンスを守っても、メンタルディスタンスにはなつてはならない、その事をはっきりと感じた事業になりましたね。やっぱり何でも一緒に苦労し、楽しむ事が一番だと思いませんか。



西条LC旗争奪西条クラブ招待野球大会を顧みて：



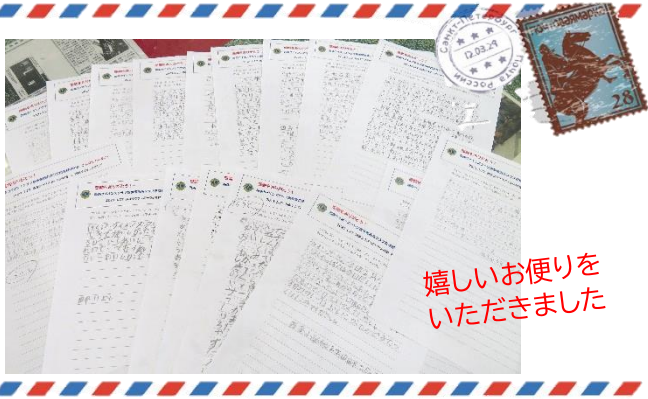

開会式



1500食分のカレー作り

記憶に残る、感動のアクティビティーでした

西条クラブ児童代表(キャプテン)御礼の言葉



僕は小学2年生の時に入団したので、西条招待を一度しかやっていません。野球のルールも解らない時に、具だくさんのカレーが美味しくて、ライオンズの人が「おかわりは3杯までいいよ」と言ってくれたことをよく覚えています。僕の兄がキャプテンをしていた時、雨の中、クラレグランドで開会式をしました。いつもなら兄は周りで団旗を掲げている方だけど、西条招待では、たくさんのチームの団旗の真ん中で選手宣誓をして、格好いいと思いました。西条招待が無くなるのは本当に悲しい事ですが、今日は僕たちのために、このような会を開いていただき、本当にありがとうございました。これからも野球を頑張っていきますので、応援よろしくおねがいします。

今日は西条ライオンズクラブのおなさんと言式合が出来てとても楽しかったです。ホームラン競争では5本中4本のホームランが打ってとてもうれしかったです。ぼくは7月に入団したので、西条招待野球大会を経験したことがありません。でもおいしいカレーの言おは聞いていたので今日はとても楽しみでした。うさ湧りしてもおいしかったです。ぼくの兄も、西条クラブで野球をしていました。兄弟でお世話になりました。ありがとうございました。プロ野球選手目指して野球ががんばります。

今日、わたしは、この西条ライオンズクラブ野球大会をして、試合をしたのが楽しかったです。理由は、初ヒットがでたからです。ストライクアウトや、ホームランで決しても、わたしは出ていなか、たけど、ライオンズさんのを見て、すごいなと思いました。お昼ご飯では、カレーを用意してくれて、ありがとうございました。最後には、西条クラブの人達に、プレゼントやおかしをもらったとてもうれしかったです。わたしも、今日初めて、この野球大会をしたので、どんなことをするんだろうと思、ていて、こんな楽しいんだと思、て、良い思い出になりました。この野球大会がなくなると聞いて、びっくりしました。わたしも初めてで、たけど、とても楽しかったです。ありがとうございました。

はい、はい、はい、めでたの、うれしかったです。でも、アウトになるのが、くやしい思、いもあります。その、ライオンズクラブの、人が作、くれたカレーを食、べて、くやしい思、い、か、な、く、な、り、ま、した。とてもカレーは、おいしかったです。ぼくは、もっと、れん、し、ゅ、う、し、て、い、い、な、ら、う、と、思、い、ま、す。

西条ライオンズクラブのみなさんへ
西条クラブのために、いろんな楽しいことを、かんがえてくれて、ありがとうございました。ぼくは、し、あ、い、か、た、の、し、ら、た、で、す。6年生のさいごの、た、の、し、て、い、い、思、い、出、に、な、り、ま、し、た。ぼくは、い、ま、ま、で、混、雑、な、時、間、を、し、て、ま、す。とても楽しい時間になりました。本当にありがとうございました。

ぼくがライオンズさんといっしょにしたことは、始めてでした。ぼくは、ライオンズさんと言式合をしたりごはんを食べたりしてとても楽しかったです。今日の言式合では、ぼくは、中から出ました。結果は、同点だったけどライオンズさんとは、とてもがんばって、た、な、と、思、い、ま、し、た。お昼ごはんでは、ぼくは、カレーは、大好きなので、とてもおいしかったです。今日は、このような会を開いてくださり、ありがとうございました。これからもぼくたちをおうえんしてください。

からぶ、リ、三、し、ん、た、ら、た、け、ど、し、合、に、で、れ、て、う、れ、し、か、た、で、す。ストライクアウトに出せ、ビンゴで、けい、品、を、も、ら、え、て、う、れ、し、か、た、で、す。ライオンズさんが、つ、と、う、て、く、れ、た、カ、レ、ー、が、お、い、し、か、た、の、で、お、か、わ、り、を、し、ま、し、た。ライオンズさんと、あ、り、う、か、が、で、き、て、う、れ、し、か、た、で、す。あ、り、か、と、う、ご、ざ、い、ま、し、た。

シリーズ

伊予西條遺産

～テーマ～
伊予西條（藩）の記憶

みうら やすし
十三代東京府知事 三浦 安



知事在任期間：1893年（明治26）10月26日～1896年3月14日

幼名：光太郎、通称：五助又（西條藩士）は久太郎（紀州藩士）

生年月日：1829年8月18日

没年月日：1910年12月11日（81歳没）

歴史に名が残る西条市出身者として、十河信二、眞鍋嘉一郎、関行男、朝潮太郎、伊藤五百亀、大倉桑馬など数多く人物が浮かびますが、西条出身者で歴史上の坂本龍馬と接点を持ち、第13代東京府

知事になった「三浦安」という人物もぜひ記憶にとどめたい。

「三浦安」は、文政12年(1829)8月18日、紀州藩徳川家支藩の伊予西條藩家臣・小川八兵衛の長男として生まれ、幼名を光太郎又は五助(西條藩士)と名乗る。(坂本龍馬より、6歳年上)

「千種善左衛門(※①)」の奥方が、風伯神社祭礼の日に参詣の帰路、魚屋町で大勢の子供らが遊んでいた中に色の白い身体の大い七～八歳の少年が、大勢の友人を指揮するその采配ぶりが奥方の目に留まり、その少年の案内で母親を訪ね事情を聴くと、「小川八兵衛(※②)」のお屋敷に奉公していた女中が産み育てていた「光太郎(通称:五助)」(※③)であった。

その後、奥方は夫・善左衛門と協議してその母親を説き伏せ、五助(8歳)をわが家に引き取った。千種夫婦は、優れた資質と好奇心旺盛な五助の将来に望みをかけ、江戸に遊学させようと西條藩儒山野・安井などに学ばせ、のちに西條藩から派遣されて嘉永3年(1850)から安政元年(1854)までの5年間、江戸の昌平坂学問所で漢学を学び、天下の士と交わったようである。

その後、帰郷した五助は千種夫婦が斡旋して安政2年(1855)に三浦家の養子となり継ぎ、千種善左衛門の推薦を得て翌3年(1856)から文久2年(1862)の7年間、「三浦久太郎」と名乗り西條藩の郡奉行の要職に就き民政の刷新に手腕を振った。

※① 千種善左衛門(ちぐさぜんざえもん)は、西條藩筆頭御留守居役と奉行を兼任する。

※② 千種家と小川家(四軒町)とは、筋向いであった。

※③ 五助は、実は小川八兵衛が魚屋町から来ていた女中に産ました子供であった。

※「四軒町」の町名は、東側の四重臣の武家屋敷「神保・小川・宇治村・三宅」が4軒あったことに由来する。

三浦久太郎は、西條藩9代藩主松平頼学(※④)の六男・松平頼久(※⑤)が、本家紀州藩の家督を継ぐと随行して紀州藩に移り紀州藩附家老水野忠央の懐刀として14代目将軍継嗣問題で一橋家を排除して、南紀派の勝利に貢献し紀州藩13代藩主・(※⑥)徳川慶福(のちの14代将軍)擁立に成功し能力を認められ、元治元年(1864)主家である紀州藩に取り立てられ転籍した。

慶応3年(1867)当時、「紀州藩京都朝廷詰公用人」という役にあった三浦久太郎(安)は、公武合体派の中川宮の信頼を得て佐幕派として京都の政界で幅を利かせるようになり、6月の大政奉還の際には紀州藩家老名代として二条城に登場しています。

※④ 松平頼学(よりさと)は、西條藩9代藩主で西條藩6代藩主となった松平頼謙の曾孫である。

伊予西條遺産

- ※⑤ 松平頼久(よりひさ)は、紀州藩(最後の)第14代藩主・徳川茂承(もちつぐ)で、西條藩主松平頼学の6男で、西條藩江戸上屋敷で誕生する。西条10代藩主松平頼英は弟。
- ※⑥ 徳川慶福(よしとみ)は、紀州藩13代藩主でのちの江戸幕府第14代将軍徳川家茂となる。

「近江屋事件」、慶応3年(1867)11月15日、京都四条河原町の旅館「近江屋」において土佐海援隊の「坂本龍馬」と陸援隊隊長「中岡慎太郎」が何者かに暗殺された。坂本龍馬の死を知った海援隊士たちが最初に疑ったのが、「いろは丸」(※⑦)の賠償問題で恨みがあったとされる三浦久太郎(安)が第一の容疑者として狙われることとなった。「いろは丸事件」とは、龍馬が暗殺される約半年前の慶応3年(1867)4月23日深夜に起きた龍馬率いる海援隊の汽船いろは丸と紀州藩の大型汽船・明光丸が瀬戸内海讃岐沖(鞆の浦)で衝突する事件ですが、このとき龍馬は御三家紀州藩との談判で一歩も引かず、万国公法(国際法)を盾に金塊や武器弾薬などの積荷分、8万3,526両198文(※⑧)の損害賠償を要求し(約25億円～42億円に相当)、その後後藤象二郎の協力も得て龍馬は、この日本最初の海難審判に全面勝利し、その後、紀州藩からの減額交渉があり、紀州藩が海援隊に賠償金7万両を支払うことで決着を見るのですが、その7万両が土佐商会(※⑨)に支払われたのが11月7日のことだった。

- ※⑦ いろは丸・伊呂波丸 | 伊予大洲藩から借りていた英国製蒸気船。平成に入ってから海底のいろは丸の潜水調査では、龍馬の主張した武器類は見つかりませんでした。
- ※⑧ 江戸時代後期の1両は、現在の価値に換算すると3万円～5万円です。
- ※⑨ 土佐商会・土佐藩が経営する長崎の商社で、この当時、海援隊を管理していた。

暗殺事件にからみ紀州藩京都朝廷詰め公用人「三浦久休太郎(安)」が、新選組を教唆したとの疑いから龍馬が暗殺された11月15日から約3週間後の慶応3年12月7日夜、陸奥陽之助ら海援隊・陸援隊士総勢16名が、三浦久太郎(安)、新選組隊士らが京都油小路通り花屋町の旅館「天満屋」2階にて酒宴を行っていたところを襲撃した。この乱闘で、三浦休太郎(安)は眼の下から頬を3寸程斬られたのみで、襲撃されるや西條藩士・新名喜三郎が助けて屋根伝いに逃げのびた。この襲撃で1階を守っていた西條藩槍術指南役の佐波兼明(さなみかねあき | 33歳)・と三浦の若党藤左衛門(新名喜三郎)は楼下に在りしが、槍傷を受け西條藩士ら3名殺され、新選組からも1名死者が出た。これが世に言う「天満屋騒動」である。

- ※ 紀州藩主は、西條藩主・松平頼英の弟の松平頼久で、紀州家を継いで徳川茂承と改めていた。
- ※ 茂承は、京都守護職・松平容保(会津藩9代藩主)に談じて新選組の近藤勇に三浦久太郎の護衛を依頼した。

戊辰戦争が勃発すると三浦久太郎(安)は、一時捕縛されたが間もなく釈放されて明治政府に出仕した。明治維新後は諱である「安」を名乗り、大蔵省官吏、元老院議員、貴族院議員を務め、1890年10月20日、錦鶏間祇候となる。第13代東京府知事となるが淀橋浄水場をめぐる疑獄事件から不信任を決議され、知事を解任された。知事解任後は、宮中顧問官などを歴任した。また香瀾という雅号もあった。

明治43年(1910)12月11日に、脳溢血により青山の自宅にて81歳で死去した。

※参考文献:

- 「三浦安について(西越栄次郎)」「西条市誌(西条市)」「西条人物列伝(西條郷土史研究会)」
- 「西条今昔抄(久葉玄之)」「南紀徳川史」「えひめの記憶(愛媛県生涯学習センター)」他



西条ライオンズクラブ 会員募集中!

We Serve

◎ライオンズクラブとは

世界最大の社会奉仕団体のことです。
世界で約 210 の国または領域にあり 46,000 を超えるクラブが存在し、135 万人以上の会員がいます。あなたも世界の一員になりませんか。

◎西条ライオンズクラブは

国内で 334 番目、愛媛県下では 9 番目のクラブとして結成されました。「We Serve～我々は奉仕する～」を合言葉におなじ志をもつ仲間同士が集まって奉仕活動を行っています。

人の為に、社会の為に、一人ではできないことを、出会いを通して集まった会員が力を合わせて、それぞれの地域において社会奉仕に貢献していこうという団体です。



西条西部公園に時計塔設置寄贈

ほのほのシリーズ

[わたしの好きなもの]

No. 28 二瓶大介

①好きな食べもの

焼き肉に白飯

②好きな本

「極北に駆ける」植村直己

③好きな音楽

ゆる～いボサノバ

④好きな車

軽のキャンピングカーが欲しい

⑤好きな場所

走りやすく眺望の良いトレイルを探しています。

【思い出の一枚】

学生時代の相方（一番左）と沖縄以外は
ほぼ全国走破



編集後記



新型コロナウイルス感染症と聞いて、もう一年以上過ぎました。いつもの様に季節は移り変わり、春爛漫と一斉に咲きほこった桜が散り、花々が春を告げたにもかかわらず、相変わらず自制、自粛、短縮という世の中です。ライオンズクラブの活動もその中で出来る事を行ってきました。しかしながら色々な事業が中止、延期になり、活動は制限され、新型コロナは変化し、まだまだ拮かりをみせ収束が見えないなか、次期に移ろうとしています。

次期の舵取りもコロナ禍のなか大変ですが、長い長いコロナトンネルですがいつかは抜けるでしょうから、その時までクラブメンバーは創意工夫で活動し、コミュニケーションを取りながら一丸となって乗り切りましょう。

MC・ライオンズ情報・地区誌・大会参加委員 寺川治美

西条ライオンズクラブ

〒793-0027 愛媛県西条市朔日市779-8
西条商工会館3F

TEL(0897)56-3980

FAX(0897)56-9251

E-mail saijo-ic@abeam.ocn.ne.jp

ホームページ <http://saijo-lions.jp>

facebook <http://facebook.com/saijo.lions/>

発行者 会長
幹事

[MC・ライオンズ情報・地区誌・大会参加委員会]

委員長/副委員長 盛實正人/小野雅志

編集委員 越智英明・寺川治美・日野克則

安藤和浩・高田潤一

例会日 毎月 第1・第3火曜日 (12:30~13:30)

例会場 西条商工会館

発行 西条ライオンズクラブ事務局

印刷 プリントワールド ONO